

平成28年度
事業報告ならびに収支決算（案）

平成28年度 事業報告

【はじめに】

本会では、平成26年度から平成30年度までの事業運営の指針となる「南区社会福祉協議会 第3次地域福祉活動計画—みなみひまわりプラン3」に基づき、平成28年度はこの計画の3年目として、計画に盛り込まれた実施項目を着実に達成していくため、策定にかかわっていただいた区民の皆様はじめ関係団体および行政機関などの方々にご支援をいただきながら事業を実施してまいりました。

地域福祉推進協議会活動に関しましては、助成金の交付や研修会の開催とともに、学区担当コミュニティワーカーを中心として、地域福祉推進協議会の活動を支援いたしました。

さらに、名古屋市より「地域力の再生による生活支援推進事業（地域支えあい事業）」を引き続き受託し、明治学区、道徳学区、伝馬学区、白水学区、桜学区で、地域が抱える公的制度では解決できない課題を、住民の方の力をお借りして解決していく支援を行いました。

ボランティア活動の促進では、増え続ける外出支援やゴミ出し、傾聴といった生活の中のちょっとした困りごとである生活支援のニーズに対応していくため、「生活支援ボランティア養成講座」を開催しました。

ネットワークづくりでは、区内の子育てサロン・サークル、地域子育て支援センター、ボランティアグループ、NPO法人、区役所などで構成する子育て支援活動のネットワーク組織「みなみ子育てネット」の支援を行うとともに、区役所福祉課と共催で「南区高齢者サロンまつり」を初開催しました。

また、名古屋みなみ災害ボランティアネットワークと連携し、南区災害ボランティアセンター設置運営訓練を実施しました。

その他、名古屋市から「高齢者はつらつ長寿推進事業」を受託するとともに、介護保険事業では、南区デイサービスセンターひまわりを運営いたしました。また南区南部いきいき支援センター（地域包括支援センター）事業及び南区介護保険事業所の運営に協力いたしました。

【法人運営】

1 理事会の開催

事 項	開 催 日	場 所	内 容
第69回 理事会	平成28年 5月23日(月)	在宅サービス センター 研修室	平成27年度事業報告ならびに収支決算、経 理規程の一部改正、平成28年度資金収支補 正予算、評議員の改選 (報告)名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業 にかかる契約の締結、名古屋市南児童館の管 理業務に関する協定書の締結、名古屋市笠寺 福祉会館の管理業務に関する協定書の締結、 名古屋市福祉会館認知症予防事業(笠寺福祉 会館)委託契約書の締結
第70回 理事会	平成28年 6月1日(水)	在宅サービス センター 研修室	会長の選任、副会長の選任、会長の職務代理 者、常務理事の指名、顧問の同意
第71回 理事会	平成28年 12月16日(金)	在宅サービス センター 研修室	定款の一部改正、評議員選任規程の一部改正、 評議員選任・解任委員会運営規則の制定、評 議員選任・解任委員の選任、職員就業規則の 一部改正、専門職員就業規則の一部改正、嘱 託職員就業規則の一部改正、臨時職員就業規 則の一部改正、児童館パート職員就業規則の 一部改正、顧問の選出区分の変更 (報告)名古屋市地域力の再生による生活支援 推進事業業務協定書の一部変更、名古屋市緊 急小口資金の債権管理(放棄)、南区社協第3 次地域福祉活動計画中間報告
第72回 理事会	平成29年 3月23日(木)	在宅サービス センター 研修室	評議員の一部改選、評議員選任・解任委員の 選任、評議員候補者の選任、「社会福祉法人名 古屋市南区社会福祉協議会定款第35条第3 項の定めるこの法人の重要な職員について」 の制定、会員規程の一部改正、部会規程の一 部改正、会長専決規程の一部改正、役員等の 費用弁償に関する規程の一部改正、事務局規 程の一部改正、旅費規程の一部改正、職員就 業規則の一部改正、経理規程の一部改正、臨 時職員就業規則の一部改正、児童館パート職 員就業規則の一部改正、南区デイサービスセ ンターひまわり指定通所介護事業運営規程の 一部改正、名古屋市高齢者はつらつ長寿推進

事 項	開 催 日	場 所	内 容
			事業にかかる契約の締結、児童館の管理業務に関する協定書の締結、平成28年度資金収支補正予算、平成29年度事業計画ならびに収支予算 (報告)会員の入会

2 評議員会の開催

事 項	開 催 日	場 所	内 容
第60回 評議員会	平成28年 5月26日(木)	区役所 講堂	平成27年度事業報告ならびに収支決算、平成28年度資金収支補正予算、理事・監事の改選 (報告)聴覚障害者標識
第61回 評議員会	平成28年 12月16日(金)	区役所 講堂	定款の一部改正、評議員選任規程の一部改正、評議員選任・解任委員会運営規則の制定、評議員選任・解任委員の選任 (報告)名古屋市地域力の再生による生活支援推進事業業務協定書の一部変更、名古屋市緊急小口資金の債権管理(放棄)、南区社協第3次地域福祉活動計画中間報告
第62回 評議員会	平成29年 3月23日(木)	区役所 講堂	理事・監事の一部改選、評議員選任・解任委員の選任、会員規程の一部改正、部会規程の一部改正、会長専決規程の一部改正、役員等の費用弁償に関する規程の一部改正、児童館の管理業務に関する協定書の締結、平成28年度資金収支補正予算、平成29年度事業計画ならびに収支予算 (報告)評議員の一部改選

【事業実施報告】

1 「第3次地域福祉活動計画」の実施

(1) 一人ひとりが支え合う仕組みづくり

- ・あいさつを交わすことで、一人ひとりが地域とつながり、支えあえる関係づくりをめざした「声かけ隊養成講座」を2回開催し、合計43名の方に受講していただきました。
- ・「声かけ隊養成講座」の拡充のため29年度に「フォローアップ講座」を開催予定。さらに、ホームヘルパーと子育て世代を対象に講座を開催予定。
- ・「困りごとを発見する仕組み」の検討において、サロン7か所、柴田商店街イベントやさわやかウォーク、サロンまつりにおいて、南部いきいき支援センターの協力を得て高齢者出張相談会を開催しました。参加者との何気ない会話から困りごとを発見するなど、サロンにおける困りごとの発見の可能性を実感しました。
- ・「困り事を解決する仕組み」ではメンバー内で地域支えあい事業についての勉強会や、ボランティアグループへのインタビューを実施しました。既存の仕組みも参考にして今後の活動につなげます。



(2) 福祉の心をはぐくむ人づくりまちづくり

- ・ここバリすぽっとの機能拡大をめざし、協力していただける38か所のすぽっとに、パンフレットスタンドを置き、いきいき支援センターと協力して、福祉情報の発信拠点となつていただきました。設置数も128か所となりました。
- ・地域福祉活動計画のサポーターが、学区の協力を得て、菊住学区に共生型サロンを、平成28年4月に開設しました。



(3) 学区を基盤としたネットワークづくり

- ・地域福祉推進協議会の事業であるふれあいネットワーク活動及び地域支えあいマップを推進するため、春日野学区推進協等が実施するふれあいネットワーク活動の実施へ協力を行いました。
- ・星崎学区推進協主催の福祉研修において、学区と施設の交流が活発である、中川区の障がい者支援施設「サポートセンターbeing 小本」への見学を調整しました。
- ・桜学区と春日野学区の文化祭に、学区内の福祉施設・団体の作品が出展できるよう調整しました。



・地域団体と企業の連携推進を目的として、大同特殊鋼株式会社星崎工場主催「くすのき作品展」（地域の作品展）への障がい児・者の作品の参加を調整しました。

◇開催日：平成28年6月12日（日）

◇出展作品：6作品

・地域団体と企業の連携推進を目的として、大同特殊鋼株式会社星崎工場主催「秋の祭典」（地域の運動会）の親子玉入れ競技への障がい児・者や保護者の参加を調整しました。

◇開催日：平成28年9月11日（日）

◇参加者：障がい児・者や保護者19名



・イオンモール新瑞橋セントラルコートにて開催された「あらたま秋の音楽祭」（平成28年11月5日）にて、委員がステージに立ち、活動計画等についてPRを行いました。

（4）第3次地域福祉活動計画の進行管理

第3次地域福祉活動計画の進行を行うため、計画策定に関わったワーキンググループ委員を中心にした活動計画推進検討会議を3回開催するとともに、テーマ別の会議2回開催しました。

	開催日・場所
第1回	平成28年 6月27日（月）・在宅サービスセンター研修室
第2回	平成28年11月28日（月）・在宅サービスセンター研修室
テーマ別会議 〈サロン〉	平成28年12月20日（火）・在宅サービスセンター研修室
第3回 及び テーマ別会議 〈ここバリすぽっと〉	平成29年 2月27日（月）・在宅サービスセンター研修室

（5）各種サロン・サークル・団体のネットワークづくりの推進

子育ての分野では、子育て支援活動を行っている団体のネットワーク組織「みなみ子育てネット」の事務局として支援を行い、毎月発行している子育て情報誌「みなみっ子だより」のほか、各子育て機関やサロン等の情報を掲載した冊子「みなみ子育てガイドぶっく」の発行を行いました。

また、子育て支援者向けに「子育て支援者交流会」、保護者向けに「issa ママの料理教室」を開催し、それぞれ子育て支援関係者、保護者の情報共有や交流をはかりました。

そのほか、「南区子育て支援ネットワーク連絡会」と共に「南区子育てまつり」を開催し、保護者等の地域活動の参加促進を図るとともに、学区を超えた区域間での交流を図りました。

《子育て支援者交流会》

- ◇開催日：平成29年1月25日（水） ◇参加者：45名
- ◇場 所：南区役所 大会議室
- ◇内 容：テーマ「気になる子どもと親への対応」と現状報告

《issa ママの料理教室》

- ◇開催日：1回目 平成28年5月12日（木）
2回目 平成28年11月2日（水）
- ◇参加者：両日とも20名
- ◇場 所：南区在宅サービスセンター 調理実習室・研修室
- ◇内 容：簡単で美味しい料理をスタッフの指導のもと調理し、その間、別のスタッフが託児を担当。



《南区子育てまつり》

- ◇開催日：平成28年6月4日（土） ◇参加者：782名
- ◇場 所：日本ガイシスポーツプラザ 第2競技場
- ◇内 容：ステージコーナー、赤ちゃんコーナー、手形・足形クラフトコーナー、大型遊具

(6) 南区高齢者サロンまつり

- ◇開催日：平成28年10月29日（土）
- ◇場 所：日本ガイシフォーラム
- ◇内 容：サロンの担い手の確保や、区民へのサロン周知のために初開催しました。

サロンや落語家等によるステージ発表、パネル展示、ブース展示、サロンによるコーヒーサービスがありました。当日の参加者は400名で、まつりを通じ、広くサロンをアピール出来ました。



(7) ここバリ作品展の開催

各種福祉団体の協力のもと、区内の介護サービス利用者やはつらつクラブ参加者などの高齢者と障がい児者が日頃取り組んでいる作品の展示会を開催しました。期間中は赤い羽根共同募金活動として、高齢者や障がいのある方の手作り品によるバザーも同時開催し、募金額は142,734円になりました。

◇日時：平成28年1月13日（金）・14日（土）

◇会場：南区役所 講堂

◇入場者：延べ607人



2 地域福祉活動の推進

(1) 地域福祉推進協議会（推進協）活動の支援

全学区において組織されている地域福祉推進協議会（推進協）の活動を支援するため、構成員を対象とした事務説明会を開催しました。

地域福祉推進協議会事務説明会

◇開催日：平成29年3月13日（月） ◇参加者：43名

◇場所：南区役所大会議室

◇内容：1 助成金事務説明
2 事務連絡等

(2) 「ふれあいネットワーク活動」支援

学区地域福祉推進協議会が実施するふれあいネットワーク活動の支援を行いました。

(3) 各種サロン・サークルへの支援

身近な場所で気軽に集い、情報交換や仲間づくりを行っているサロン・サークル活動の支援を行いました。（平成28年度新規サロンの立ち上げ支援：8か所）

《サロン・サークルへの運営支援（平成28年3月末現在）》

◇高齢者サロン・サークル：44か所 ◇共生型サロン：25か所

◇子育てサロン・サークル：37か所 ◇障がい者サロン：1か所

(4) 「ひまわりハウス」の運営

本会が菊住学区内に所有する「ひまわりハウス」をボランティアが利用できるように開放するとともに、各種サロンやおもちゃの銀行などの活動拠点として、利用の促進を図りました。



《ひまわりハウスの利用状況》

利用内容	利用回数	延利用人員
創花工芸	35	274名
白ゆり会	24	204名
はなしば	24	158名
おもちゃの銀行	12	58名
和紙ちぎり絵	12	60名
菊住一丁目町内会	3	41名
あじさいサロン	12	180名
おしゃべり会	24	126名
菊住民生・児童委員協議会	3	40名
計	149	1,141名

(5) 賛助会員の募集

誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを推進するため、区民の方々に賛助会員の募集を行いました。また、賛助会員に、本会広報紙「ふれあいみなみ」を送付しました。

区分	会員数	賛助会費
個人	4,828件	5,539,200円
法人・団体	373件	

※昨年度実績

個人：4,891件、法人・団体：350件、合計5,783,600円

(6) 福祉教育の実践

小・中学校をはじめとして地域で行われる高齢者疑似体験や車いす体験、ガイドヘルプ体験等の福祉教育を実施しました。(総実績25回、延べ1,239名)

※福祉教育プログラムの一例(星崎小学校)

開催日	学年	人数(計)	内容
11月1日	5	59	車いす体験
11月15日	6	66	手話体験
11月18日	4	51	ガイドヘルプ・視覚障がい者との交流
11月24日	3	58	点字体験

(7) 学区等地域福祉活動の個別的支援

本会に配置されている主事をコミュニティワーカーとして位置づけ、区内18学区を分担して受け持つ「学区担当制」を導入し、ふれあい給食会などの地域福祉推進協議会が実施する事業に積極的に参加し、地域福祉活動を支援しました。

3 地域力の再生による生活支援推進事業（地域支えあい事業）の実施

「地域力の再生による生活支援推進事業」として名古屋市より事業を受託し、住民一人ひとりの生活の困りごとの解決に向けた、見守りや支えあいの活動の取り組みを明治学区、道徳学区、伝馬学区、白水学区、桜学区の5学区で実施、その支援を行いました。

(1) 地域支えあい活動連絡会議（準備会含む）

地域における新たな課題解決のため地域福祉推進協議会を中心に、学区内で活動するボランティアなどを含めた学区内における協議・協働を目的として開催しました。

◇開催回数	明治学区	3回	道徳学区	3回
	伝馬学区	14回	白水学区	2回
	桜学区	2回		



(2) ご近所ボランティア養成講座（協働ネットワーク研修）

地域支えあい活動連絡会議の構成メンバーに限らず、現在活動しているボランティアや新たな担い手づくりのため、活動者同士の情報共有や専門機関による研修会等を実施しました。

名古屋市社会福祉協議会主催 「地域支えあい活動フォーラム」	
開催日	平成29年1月19日（木）
場所	名古屋市公会堂 大ホール・四階ホール・第7集会室
内容	○地域福祉活動の重要性と今後の方向性 ○実践事例発表

南区社会福祉協議会主催 「ボランティア養成講座」		
開催日	平成28年7月26日（火）	平成28年8月9日（火）
内容	傾聴ボランティアについて等	個別支援ボランティアについて等
場所	在宅サービスセンター 研修室	

		開催日	場所	参加者数	内容
学区主催	明治	平成28年 5月16日	明治コミュニティ センター	約 40名	ふれあいネットワーク研 修、見守り活動連携強化、 支えあい事業について
		平成29年 3月21日		約 30名	サロン活動について
	道徳	平成29年 2月25日	交流センター道徳	約 30名	自立暮らしサポート支援セ ンター、支えあい事業につ いて
	伝馬	平成28年 11月29日	伝馬コミュニティ センター	約 50名	いきいき支援センターの関 わり、支えあい事業につ いて等

	白水	平成29年 2月12日	白水コミュニティ センター	約 30名	他学区支えあい事業活動事例、支えあい事業について
	桜	平成29年 3月12日	桜コミュニティ センター	約 30名	ふれあいネットワーク研修会、認知症高齢者について等

(3) 支えあい活動（個別支援事業）

個人のちょっとした困りごとなどを把握し、地域の支えあいにより解決する取り組みを行いました。（資源ごみの分別・搬出、電球の取り換え、通院付添など）

◇活動件数 明治：716件 道徳：1,997件 伝馬：360件
白水：62件 桜：78件

(4) ボランティアポイント制度

ボランティア活動を希望する方にボランティア登録をしていただき、参加したボランティア活動に応じてポイントを付与し、地域福祉推進協議会に還元をするボランティアポイント制度を実施しました。

	明治学区	道徳学区	伝馬学区	白水区	桜学区
認定事業数	7事業	7事業	5事業	5事業	5事業
活動延人数	6,269名	5,501名	3,137名	569名	701名
ポイント付与数	35,273 ポイント	35,473 ポイント	15,018 ポイント	2,172 ポイント	2,748 ポイント
ポイント還元額	338,080 円	336,530 円	134,200 円	21,400 円	27,230 円

4 ボランティア活動の振興

ボランティアセンターとして、ボランティア活動に関する情報提供、登録、コーディネートや保険加入手続き等を実施しました。

《ボランティア登録数》

登録ボランティア数	個人	125名
	グループ	177団体（3,720名）
ボランティア相談件数	132件	

《ボランティア相談 day》

南区ボランティア連絡協議会が、区民を対象にボランティア相談を実施しました。

◇ 月曜日～木曜日 午前10時～12時

(1) ボランティア団体活動支援

南区ボランティア連絡協議会の加盟団体をはじめ、ボランティア団体の活動を支援

しました。

◇南区ボランティア連絡協議会加盟団体への事業助成：21団体

◇ふれあい広場事業(ボランティアルーム等活用事業)の開催(9回・延べ299名参加)

(2) 夏季ボランティア講座の実施

区内在住・在学の中学・高校が、高齢者施設、障がい児・者施設、児童福祉施設等や地域ボランティアグループで、夏休み期間中にボランティア活動体験を行いました。

◇受入施設等：27施設、地域ボランティアグループ 4団体

◇参加者：81名(中学生71名、高校生10名)

(3) ボランティア養成事業

《生活支援ボランティア養成講座》

昨今は高齢者の生活支援ニーズも多様化し、そういったニーズに対応していく傾聴ボランティアや外出支援等の個別支援ボランティアの果たす役割は今後ますます重要になっていきます。

しかし、現在は傾聴ボランティアも個別支援ボランティアも活動者は十分に足りていない状況であり、今後増えていく生活支援ニーズに対応していくために、「生活支援ボランティア養成講座」を開催いたしました。

◇開催日：平成28年7月26日(火)・8月9日(火)

◇場所：在宅サービスセンター 研修室

◇内容：1日目 「傾聴ボランティアについて」

傾聴ボランティアの活動紹介、傾聴に関するグループワーク等

2日目 「個別支援ボランティアについて」

個別支援ボランティアの活動紹介、地域支えあい事業について等

◇参加者：39人



(4) ボランティア情報の発信

南区の福祉施設のボランティア募集情報をまとめた「南区ボランティア求人情報」と南区登録ボランティアグループの情報をまとめた「南区ボランティアグループ情報誌」を発行し、施設と個人の調整を行いました。また新しくボランティアをはじめたいという人を施設やグループにつなげました。

(5) 南区ボランティア連絡協議会への協力

- ・南区ボランティア連絡協議会研修事業助成
- ・地域ボランティア促進事業助成

5 障がい者及び障がい者団体への支援

(1) 障がい者と区民のつどい「さわやかウォーク」の開催

“みんなが住みたくなるまち～出会いとふれあいの豊かな安らぎのまち～南区”を目指して、障がい者も高齢者も子どももすべての区民の方々が集い、歩き、ふれあう交流の場を設けることにより、福祉の輪を広げるため開催しました。

◇開催日：平成28年10月23日（日）

◇場所：大江川緑地公園 ◇参加者：約1,400人



(2) 障がい者団体活動支援

区内の障がい者団体で組織する「南区障害者関係団体連絡会」（南障会）、南区身体障害者福祉協会、南区手をつなぐ育成会などの活動を支援しました。

- ・南区障害者関係団体連絡会研修会開催助成
- ・南区障害者関係団体連絡会ネットワーク事業助成
- ・南区身体障害者福祉協会運営推進事業助成
- ・名古屋市身体障害者スポーツ大会参加推進事業助成
- ・南区手をつなぐ育成会クリスマス会事業助成
- ・南区手をつなぐ育成会家族交流会開催助成
- ・特別支援学級児童生徒作品展開催助成

(3) 福祉用具の貸出

車いす、高齢者疑似体験セット等の福祉用具の貸出を行いました。

(4) 南区自立支援連絡協議会への参加

運営会議やワーキンググループへの参加、及び、事業運営に協力することにより障がい者が住みやすい地域づくりを推進しました。

- ・要援護者の防災を考える会

障がい関係の各事業所や、地域住民、関係機関職員が、防災への取組みを検討するため研修会を実施しました。

◇開催日：平成28年12月13日（火）

◇参加者：38名

◇場 所：南区役所大会議室

◇内 容：クロスロード（防災研修用カードゲーム）を使用したグループワーク

- ・地域福祉力を伸ばそうワーキング

南保健所、南区障害者基幹相談支援センター、南区精神保健福祉ボランティアあいの会、みなみ家族会と協力し、精神保健福祉の啓発のため、「こころの健康出前講座」や障がいに関する講演会を開催しました。

① こころの健康出前講座

サロン和み（平成28年4月10日）・なごやかスタッフ向け（平成29年1月23日・26日）

② 障害者差別解消法講演会

- ◇開催日：平成28年9月28日（水）
- ◇参加者：48名
- ◇場 所：在宅サービスセンター 研修室
- ◇講 師：放送大学教授 大曾根 寛氏

・ 支え合いのまちづくり事業

障がい者参加のまちづくりについての啓発を行いました。

- ◇テーマ：ダンスで心のバリアフリー
- ◇開催日：平成29年2月18日（土）
- ◇参加者：約150名 ◇場 所：南区役所講堂
- ◇内 容：1 奈佐誠司さん 講演
- 2 いりゃあせ南都による踊り披露
- 3 ロビーにてひまわり横丁、おもちゃ図書館



6 高齢者はつらつ長寿推進事業の実施

閉じこもりがちで健康に不安を持つ高齢者に対し、健康増進やレクリエーション活動等の介護予防的なプログラムを提供することにより、心身機能の低下を防止し、仲間づくりや社会参加を促進することを目的として実施しました。（区内8か所で実施）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日
午前10時 ～12時	大磯学区（善常会 リハビリテーション病院）	星崎学区（星崎 コミセン）	伝馬学区（伝馬 コミセン）	大生学区（大生ふ れあいセンター）
参加数	24名	24名	24名	24名
ボランティア数	5名	4名	3名	3名
午後1時30分 ～3時30分	呼続学区（呼続 コミセン）	白水学区（白水 コミセン）	菊住学区（菊住 コミセン）	道徳学区（交流セ ンター道徳）
参加数	24名	24名	24名	22名
ボランティア数	4名	3名	3名	4名

※参加数、ボランティア数は、平成29年3月実績。



・ はつらつ長寿推進事業の地域開放事業の実施

はつらつ長寿推進事業を利用者以外の区民の方々に広く周知するため、地域開放事業として健康体操などを実施しました。

【公開講座】

星崎会場・呼続会場において実施しました。
(笑い体操・薬の話)

【異世代交流】

呼続、大生、白水会場において実施しました。

【男性限定イベント】

5月6日	南区歴史ウォーキング	23名参加
9月23日	体力測定・ころばん講座	12名参加
10月14日	男性限定・料理教室	14名参加
11月4日	南区歴史ウォーキング	16名参加
3月10日	体力測定・ころばん講座	12名参加



7 子育て支援事業の実施・協力

“子育てするなら南区で”を合言葉に、よりよい南区の子育て環境のために、子育て支援に関する関係機関・団体とのネットワーク組織である「みなみ子育てネット」の支援を行いました。

(1) 「みなみ子育てネット」情報窓口の拡大

子育て情報を掲載した年間誌「みなみ子育てガイドぶっく」及び子育て情報を掲載した月刊誌「みなみっ子だより」を発行し、区内子育て関連施設、スーパー、調剤薬局、病院などに設置協力を依頼しました。またブログの更新も随時行い、子育て情報をより多くの子育て家庭へタイムリーに発信できるよう情報窓口拡大を行いました。

(2) 子育て応援交流会の開催

子育てサロン・サークルやボランティア、NPO、主任児童委員など子育てに関する関係機関が一堂に集まり、情報交換や交流、スキルアップを目的として開催しました。

※開催実績は、P6 参照

(3) 子育て支援機関への協力

区役所をはじめ保健所や地域子育て支援センターなど区内の子育て支援に関する機関が実施する事業に対し、積極的な協力を行いました。

- ・南区年長保育まつり
- ・南区子ども会連絡協議会成人指導者研修会開催助成
- ・南区子ども会連絡協議会合作画コンクール開催助成
- ・南区子ども会連絡協議会ジュニアリーダー講習会開催助成
- ・南区子ども会連絡協議会年少リーダー講習会開催助成
- ・南区子ども会連絡協議会研修事業助成
- ・南区子ども会連絡協議会旗購入助成
- ・南区子ども会連絡協議会友情のともしび交歓会開催助成
- ・南区保育士会実技講習会開催助成

- ・南区学童保育連絡協議会親と子の共育セミナー事業助成
- ・学童共同保育所読書支援事業助成
- ・南区子育て広場開催助成
- ・南区教育振興会運営推進事業助成
- ・愛知県私立幼稚園 PTA 連合協議会南支部 子育て講演会開催助成
- ・南区少年補導委員会事業助成

8 災害ボランティアネットワークとの連携・支援

名古屋みなみ災害ボランティアネットワークと連携し、さわやかウォークや区民まつりなどに防災ブースを出展するなど災害に関する意識啓発事業を実施するとともに、夏季ボランティア講座では区内の中高生を対象に防災に関する講座を開催しました。また、南区災害ボランティアセンター設置・運営訓練を協働で行いました。

- ・平成28年度 南区災害ボランティアセンター設置運営訓練
 - ◇日時 平成29年1月22日(日) 9:30~12:00
 - ◇場所 南区役所 講堂
 - ◇内容 ニーズ聞き取り訓練、ボランティア受付訓練
 - ◇参加者 31名(名古屋みなみ災害ボランティアネットワーク会員、災害ボランティアコーディネーター養成講座修了生、南区ボランティア連絡協議会会員(一般住民役として)、南区社協職員、南区役所総務課区防災担当職員)



9 南部いきいき支援センター(地域包括支援センター)事業への協力

高齢者のみなさまがいつまでも住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、名古屋市から名古屋市社会福祉協議会が受託している「南区南部いきいき支援センター」の運営に協力しました。

- (1) 総合相談・権利擁護：延べ1,428件
- (2) 介護予防ケアマネジメント
 - ・介護予防認定調査非該当者の把握：40件
- (3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援：延べ3,834件
 - ・居宅介護支援員向け研修会の実施



主に区内居宅介護支援事業所の介護支援専門員に対し6回実施。新人ケアマネジャーに対し6回実施しました。

- (4) 認知症高齢者を介護する家族支援事業
- ① 認知症高齢者を抱える家族教室 (10回 参加延べ人数：79名)
 - ② 認知症高齢者を抱える家族サロン (12回 参加延べ人数：81名)
 - ③ もの忘れ相談医による専門相談 (12回 相談件数：17件)
 - ④ 認知症サポーター養成講座 (16回 養成したサポーター数：265名)
- (5) 高齢者見守り支援事業
 相談件数：新規 31 件 (内認知症高齢者 9 人)
 見守りネットワーク構築件数：19 件
 いきいきコール利用者数：23 名 (平成 29 年 3 月末現在)
- (6) 認知症地域支援体制づくり事業
- ・ 認知症初期集中支援チーム
 支援対象者数 24 件 (男性 7 人 女性 17 人 一人暮らし高齢者 14 人)
 終了件数 9 件 (在宅 5 件 入所 4 件)
 - ・ 認知症地域支援推進員
 認知症カフェマップの作成 200 部
 認知症カフェ 区内 17 か所 (南部圏域：5 件)
- (7) 地域包括ケア推進会議の開催及び各部会事業の実施

地域包括ケア推進会議 開催日		出席者
第 1 回	平成 28 年 7 月 15 日 (金)	19 名
第 2 回	平成 29 年 3 月 3 日 (金)	17 名

< 高齢者孤立防止対策部会 (つながろうねっと) 実施事業 >

- ◇ 会議開催日 第 1 回 平成 28 年 6 月 22 日 (水)
 第 2 回 平成 28 年 10 月 12 日 (水)
 第 3 回 平成 29 年 2 月 22 日 (水)



- ① 男性介護者サロンだんだんの開催 (4回 参加延べ人数：32名)
- ② 民生委員と介護支援専門員交流会：平成 29 年 1 月 26 日 南区役所講堂
- ③ 出張相談会
- ④ 高齢者サロンまつりの実施：平成 28 年 10 月 29 日 (日)
- ⑤ 探そう！南区いきいきMAP制作 2,000 部



< 認知症専門部会実施事業 >

- ◇ 会議開催日 第 1 回 平成 28 年 5 月 19 日 (木)
 第 2 回 平成 28 年 7 月 21 日 (木)
 第 3 回 平成 28 年 10 月 20 日 (木)
 第 4 回 平成 29 年 1 月 19 日 (木)

- ① 脳の健康チェック (ファイブ・コグ)・認知症予防講座
 (5回 参加延べ人数：107名【男性 5名 女性 102名】)
- ② 認知症カフェネットの開催 (2回)

- ③ 「高齢者の自動車運転を考えよう」の開催
平成 29 年 1 月 28 日（土）南区役所講堂 参加者 74 名
- ④ 「はいかい高齢者おかえり支援事業」模擬訓練の実施
大磯学区：参加者 57 名
宝学区：参加者 29 名



(8) 指定介護予防支援事業所

事業対象者・要支援 1・2 の方に対するプランの作成状況(平成 29 年 3 月実績件数)

	直営分	委託分	計
事業対象者	41 件	42 件	83 件
要支援 1	52 件	228 件	280 件
要支援 2	86 件	403 件	489 件
計	179 件	631 件	810 件

10 介護保険事業の実施

(1) 「南区デイサービスセンターひまわり」の運営

- ◇営業日数：308日 ◇年平均実利用者：64名
◇年間延利用者：6,785名（要介護1～5 5,116名 要支援1・2 1,669名）
◇調理ボランティア：51名 ◇介助ボランティア：4名

(2) 「南区介護保険事業所」への協力

- ① なごやかヘルプ事業（訪問介護事業等）
◇利用者：395名 ◇なごやかスタッフ(登録ヘルパー数)：134名
◇年間延利用者：4,743名 ◇年間延利用時間：52,187時間
- ② 居宅介護支援事業
◇利用者：304名 ◇年間延利用者：3,645名

11 名古屋市笠寺福祉会館・南児童館の管理・運営

(1) 笠寺福祉会館

① 福祉増進事業の実施

趣味の講座や健康教室等を開催するとともに、レクリエーション活動や同好会活動を支援しました。また、健康や生活に関する相談事業を行いました。

さらに、囲碁将棋室、卓球室、集会室、浴室等を無料で提供しました。

② 一般介護予防事業の実施

介護保険制度の改正により平成28年6月から介護予防日常生活支援総合事業が始まり、福祉会館では「わくわく通所事業」から「一般介護予防事業」に変わりました。事業としては「認知症予防教室」（6か月コース）と「認知症予防リーダー講座」（2か月コース）を開催しました。

③ 回想法事業の実施

回想法による地域福祉活動の拠点として名古屋市南部回想法センターを運営しました。回想法の普及を図るため、「回想法スクール」を開催したほか、介護施設な

どへの出張回想法にも取り組みました。また、これらの担い手として回想法ボランティアの育成に努めました。

④ 送迎車両を使った送迎事業実施

平成26年1月から実施している笠寺西門から笠寺福祉会館間の送迎バスの運行は、笠寺西門での駐車スペースの確保ができなくなり、平成29年3月17日をもって事業廃止となりました。

⑤ 名古屋市笠寺福祉会館サービス向上委員会の開催

利用者への一層のサービス向上を図るため、会館利用者や福祉関係団体の代表者などで構成するサービス向上委員会を2回開催し、会館の事業や運営などについて検討・協議などを行いました。

《利用証の発行及び利用者状況》 (人)

		男	女	計
利用証	新規発行	101	154	255
	更新発行	246	698	944
	計	347	852	1,199
利用者数	個人利用	15,032	17,700	32,732
	団体利用	2,060	16,736	18,796
	わくわく通所事業	358	950	1,308
	計	17,450	35,386	52,836

《入浴の実施状況》

	回数	男	女	計
入浴回数・入浴者数	283	3,070	2,197	5,267

(2) 南児童館

子どもたちを健やかで情操を豊かに育むこと、安全・安心な子どもたちの居場所となることを目的に運営しました。

① 子ども育成活動の実施

日常の遊びの支援、体育室でのスポーツの提供のほか、クッキングやクラフト、バスハイクなど多様な行事を実施しました。また、子どもの企画・運営で、サウスキッズタウン（こどものまち）を行いました。年間：108行事

クラブ活動として、極めろ卓球、バスケットボール、茶道を実施しました。

② 子育て支援活動の実施

ちびっこルームをつどい場として開放しました。新たに0歳交流サロン、アレルギーについての相談会や子連れ防災教室を実施しました。ベビーマッサージ、離乳食のたべくらべ、防災教室などの行事を引き続き実施しました。

年間：130行事

クラブ活動として、親子体操、ちびっこ体操を実施しました。

③ 移動児童館の実施

区内6公園、笠寺福祉会館、生涯学習センター、柴田商店街などで実施しました。

また、大生ふれあいセンターの異世代交流会、学区子育てサロン（4か所）に参加しました。年間：16か所

④ 中学生の学習支援事業の実施

中学生を対象にした学習支援事業を名古屋市から受託し実施しました。学習コーディネーター1名と大学生等の学習サポーター4名を配置し運営しました。

※毎週水曜日、午後6時～8時（夏休み期間は月曜日も実施）

生徒数：14人（定員） 学習サポーター登録：15人

実施回数：52回 のべ出席者数567人

⑤ 中高生の居場所づくり事業の実施

毎週金曜日、中学生、高校生（相当年齢）が午後5時から8時（中学生は7時）まで利用できる「ユースみなみ」を実施しました。学習室では自習スペースに加え、ボランティアによる学習指導も行いました。また、名古屋市青少年交流プラザと共催で、中高生秋まつりや職業人セミナーを開催しました。

実施回数：50回 のべ利用者数1,072人（中学生697人・高校生375人）

⑥ 名古屋市南児童館サービス向上委員会の設置

利用者へのサービスの質の向上を図るため、サービス向上委員会を開催し、事業や運営などについて検討・協議などを行いました。年間：2回

《児童館事業実績》

館内遊び場利用	団体利用		健全育成事業								クラブ活動		合計
			中学生の学習支援事業				館内行事		館外行事				
			学習会		研修等		回数	人	回数	人			
人	回	人	回	人	回数	人	回	人	回数	人	回	人	人
23,173	73	709	52	567	1	6	288	8,313	20	686	103	3,140	36,594

※1日あたり平均利用者数…124.9人 ※留守家庭児童クラブは開催・登録実績なし。

12 その他の事業

(1) 在宅サービスセンターの運営

土曜日、祝日も開館し、在宅サービスセンターをより住民に利用していただけるよう努めました。

	延利用団体数（回）	延利用人数（人）
研修室	417	5,603
調理実習室	266	2,948
ボランティアルーム	421	2,211
点訳室	70	443
録音室	35	135
計	1,209	11,340

(2) 低所得者世帯及び失業者世帯への貸付事業等

《生活福祉資金及び総合支援資金等の貸付》

	資金種別	件数	金額(円)
生活福祉 資金	福祉費	11	1,180,000
	緊急小口資金	0	0
	教育支援資金	0	0
	計	11	1,180,000
	総合支援資金	0	0
	臨時特例つなぎ資金	0	0
	不動産担保型生活資金	0	0
	合計	11	1,180,000

《低所得者への事業》

◇緊急一時援護の実施

(3) 福祉広報活動

広報紙「ふれあいみなみ」を年3回(6月、10月、2月)発行し、本会ホームページ、ブログでも広く区民に対し福祉情報の発信を行いました。

(4) シンボルキャラクター「まいまい・あいあい」の活用

南区ボランティア連絡協議会の協力を得て、オリジナルグッズの製作と販売を継続しました。

平成28年度は、マカロン型コインケースを中心に大変好評をいただき、159,659円もの利益がありました。

(売上は全て南区の地域福祉の推進に使わせさせていただきます。)



(5) 寄付金の受入

◇寄付件数：44件

◇寄付金額：3,048,787円

(6) その他福祉活動への協力

- ・南区老人クラブ連合会グラウンドゴルフ大会開催助成
- ・南区老人クラブ連合会ペタンク大会開催助成
- ・南区老人クラブ連合会ニュースポーツ大会開催助成
- ・南区老人クラブ連合会趣味の作品展開催助成
- ・学区敬老事業助成
- ・南区老人福祉大会開催助成
- ・民生委員児童委員研修(民児連南区支部総会)助成
- ・南区遺族会慰安会開催助成
- ・社会を明るくする運動に対する助成